



《新学年を迎えるまでの過ごし方》

フォーサイトを活用して計画を立て、規則正しい生活と自律的な学習を実践しよう！

みなさんはこの1年間、TO DO リストやフォーサイトを使って自分で『計画→実行→振り返り』する習慣を培ってきました。多くの生徒が毎日の授業がある中で、週15時間の家庭学習も実践してきました。例年よりも長い休みとなりましたが、以下の点に気をつけて主体的に学習に取り組みましょう。

※3点固定（起床時間・学習時間・就寝時間）の実践

※学習時間の確保

本来なら、授業+部活動+家庭学習での『週15時間以上の実践』です。

授業も部活もない中での家庭学習です。自分で目標を立てて、計画を立てて、実践します。毎日の振り返りをきちんとすることで、次の日のTO DO リストを作成することができます。フォーサイトを使って、毎日自分でTO DO リストを作って取り組みましょう。

提出物はすべて 4/6 (火) に提出して下さい

《春休み明け提出の課題について》

| 教科 | 課題内容 | 教科担当者より |
|----|---|--|
| 国語 | ①ワーク（全ページ） ②らくらく漢字ノート（全ページ） ③つまづかない文法の学習 p.2~29 ④自学ノート（10ページ以上） | <ul style="list-style-type: none"> ・①②については、全てのページに取り組み、自己採点を終えてあること。 ・③については、来年度4月実施予定の学力推移調査に出題される可能性もあるため丁寧に学習を進めること。 ・④については、国語便覧を参考に、四字熟語やことわざ、慣用句、故事成語など言語に関する知識を広げたり深めたりする学習を推奨する。 |
| 社会 | ①地理 ワークノート ~P.45 ②歴史 ワークノート P.32~P.34 ※「結びつく世界との出会い」の前まで ③自学ノート 5ページ以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・①地理「日本の姿」の部分については未習の部分もあるので予習を兼ねて取り組む。 ・②歴史の用語は特に漢字に気をつける。 |
| 数学 | 教科書P223 ~ P238 （力をつけよう&まとめの問題）を「自学ノート」に解いて、丸付けもしたものを提出 （自学ノートは1年生で使用していた物でも良いし、新しいものを使用しても良い） | <ul style="list-style-type: none"> ・解答は、Math Navi ブックに P49 ~ P53 にあります。 ・途中式と答えを書くこと。問題を写す必要はありません。教科書のページと問題番号を、問題ごとに書くこと ・P227⑳、P228㉑、P235㉒ はワークの後ろに付いているグラフ用紙を切り取って利用すること。 ・P228㉓ ~ P229㉔ はノートに図をかいて、問題を解くこと。 ・P237㉕、P238㉖(3)は教科書に書き込む。（提出は不要） |

| | | |
|----|---|---|
| 理科 | <p>①一問一答問題集 第2章 地学 問題番号 1～19 第3章 化学 問題番号 1～34 40～55 63～75 77～92 第4章 物理 問題番号 1～13 17～26 27～42 47～70 74～79</p> <p>②学習の達成 P11, P12, P13 の①と② P14 の①</p> <p>③新理科問題集 P56 の①, P57 の② P60, P61, P62, P69 の① P70 の④, P71 の②, P72 の③</p> | <ul style="list-style-type: none"> 一問一答問題集は stage1 のみ取り組むこと。 直接冊子に記入し春休み明けに提出すること。 学習の達成、新理科問題集の提出日は4月に連絡します。 一年間の総復習を行ってください。 (ワーク2回目、学習の達成2回目など) |
| 英語 | <p>①E-PLUS 本誌完了 ②We Love English Book ③English Discover I ～ p39 まで ④自学ノート(15ページ以上) ※単語100題テストの練習を含む ⑤2年生の教科書 p30 までの 予習</p> | <ul style="list-style-type: none"> ①②は3月中の課題として既にお知らせしてあります。 ③はやっていない部分を各自進めて下さい。1年生の範囲である p39 までをやって下さい。(答え合わせを含む) ④は3月19日予定の単語テストの勉強を含めて自学ノートに取り組むこと。2年生第1回目の授業は単語テストです。満点を取るために春休み中に自学ノートに練習しましょう。 ⑤2年生の教科書とパーフェクトノートを使って、p30の予習をしましょう。 その他にラジオ講座の聴講や英検受験の準備も含めて、自分の学習目標を設定して学習に取り組みましょう。 |